

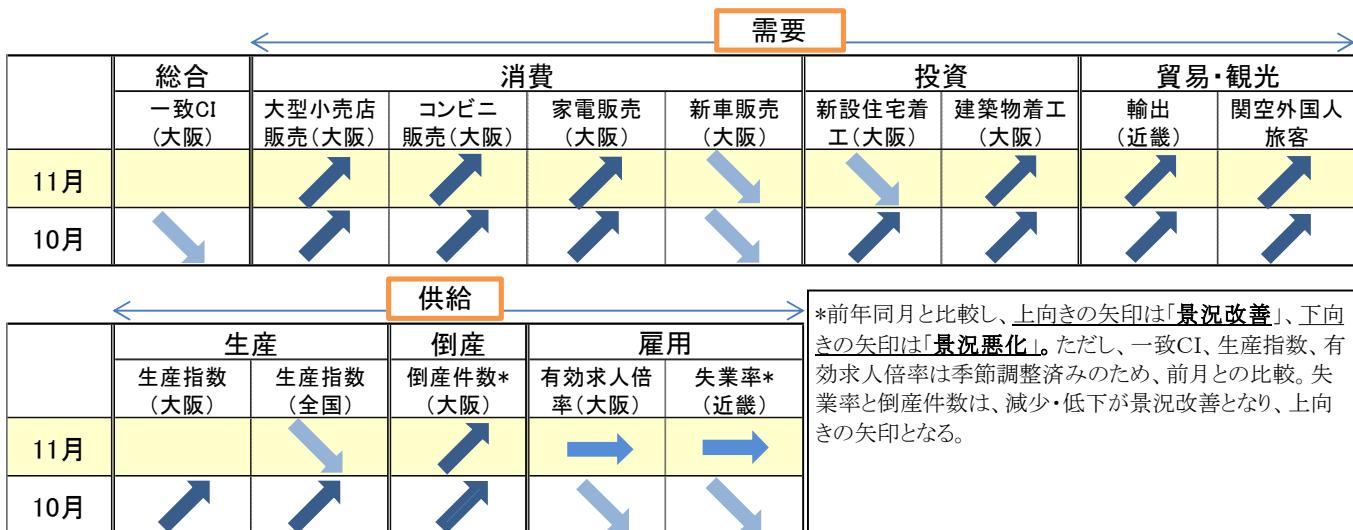
# 大阪経済の情勢 (2025年11月指標を中心) (2025年11月指標を中心)

## 「大阪経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している」

**需要面**では、個人消費は、持ち直している。百貨店・スーパー販売額、コンビニ販売額、家電販売額は増加。新車販売台数は減少。家計消費支出(近畿;10月)は増加。投資は、持ち直しの動きがみられる。住宅投資、非居住用建設投資はともに減少。公共投資は増加。輸出は、持ち直しの動きに一服感がみられる。輸出額は増加。主要国向けでは、すべての地域向けで増加。輸入額は増加。

**供給面**では、生産動向は、弱い動きとなっている。大阪府(10月)は、生産は上昇、出荷は低下。近畿の生産(10月)は低下。全国の生産(11月)は低下。企業倒産では、件数、負債金額はともに改善。雇用は、持ち直しの動きがみられる。近畿の失業率は横ばい。有効求人倍率は横ばい、新規求人倍率は低下。所定外労働時間(10月)は低下。

**先行き**では、物価上昇等による経済への影響や、世界の経済・金融の動向について、引き続き注意が必要。

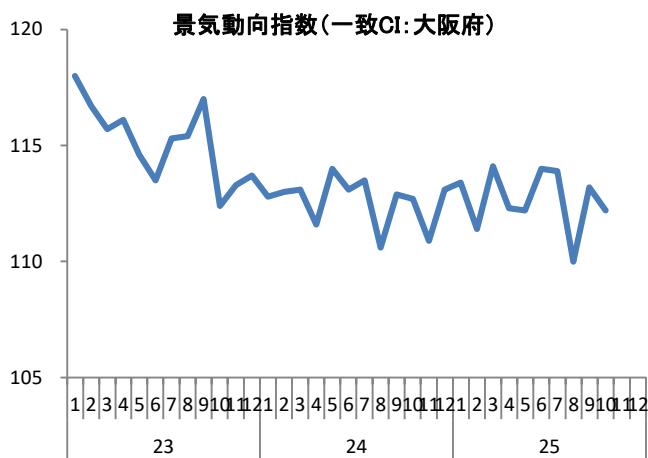


### ●景気動向指数(CI)

大阪府(10月)では、一致CIは低下、先行CIは上昇。大阪府(一致CI)では、主に「有効求人倍率」「所定外労働時間指  
数(製造業)」が低下に寄与。

### ●個人消費

個人消費は、持ち直している。百貨店・スーパー販売額、コンビニ販売額、家電販売額は増加。新車販売台数は減少。家計消費支出(近畿;10月)は増加。



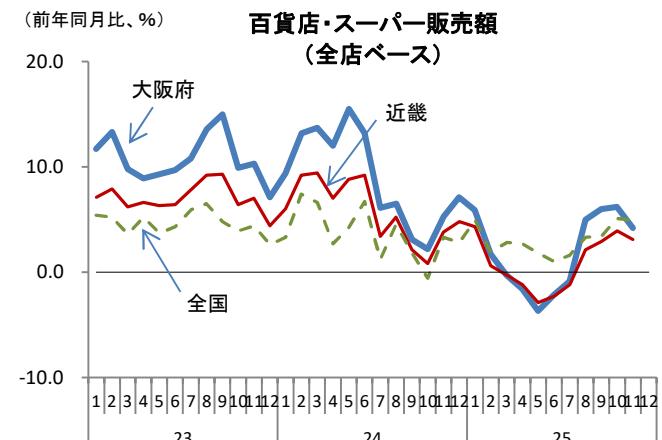
(資料) 大阪産業経済リサーチセンター「景気動向指数」、内閣府「景気動向指  
数」 ※2020年=100

#### 一致CIの個別系列の寄与度\* (大阪府、10月速報)

| 百貨店販売<br>面積当たり<br>販売額 | 大阪税關<br>管内輸入通<br>関額 | 製造工業<br>生産指數 | 生産財<br>出荷指數 | 人件費比<br>率(製造業) | 有効求人<br>倍率 | 所定外労働<br>時間指數<br>(製造業) |
|-----------------------|---------------------|--------------|-------------|----------------|------------|------------------------|
| 0.07                  | ▲0.18               | 0.19         | 0.03        | ▲0.07          | ▲0.82      | ▲0.24                  |

\*CIの変化が、個別系列からどの程度もたらされたのかを示した数値。

### 百貨店・スーパー販売額 (全店ベース)



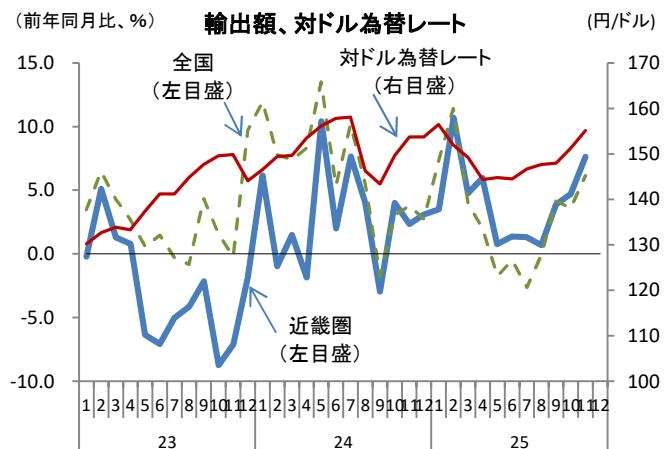
(資料) 近畿経済産業局「百貨店・スーパー販売状況」

### 業態別の増減 (大阪府、全店、前年同月比 (%)、11月速報)

| 大型小売店 合計 | 4.2 |
|----------|-----|
| うち       |     |
| 百貨店      | 4.1 |
| スーパー     | 4.3 |

## ●貿易

輸出は、持ち直しの動きに一服感がみられる。輸出額は増加。主要国向けでは、すべての地域向けで増加。輸入額は増加。



(資料)大阪税関「貿易統計」、日本銀行「時系列統計」※対ドル為替レートは、東京インターバンク相場、ドル・円、スポット、中心相場/月中平均。

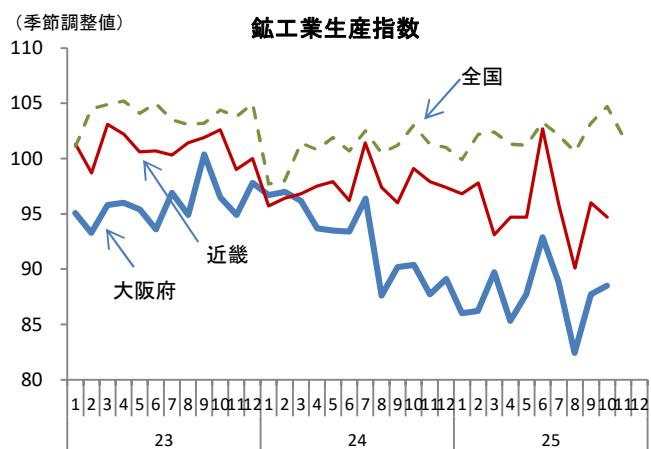
### 主要地域(国)別の増減(近畿、前年同月比(%)、11月)

|           |      |           |
|-----------|------|-----------|
| アジア(含む中国) | 5.6  | 21ヶ月連続の増加 |
| 中国        | 5.3  | 3ヶ月連続の増加  |
| ASEAN     | 0.8  | 2ヶ月ぶりの増加  |
| EU        | 15.0 | 6ヶ月連続の増加  |
| アメリカ      | 9.2  | 4ヶ月ぶりの増加  |

(資料)大阪税関「近畿圏貿易概況・速報」

## ●生産

生産動向は、弱い動きとなっている。大阪府(10月)では、生産は上昇、出荷は低下。近畿の生産(10月)は低下。全国の生産(11月)は低下。



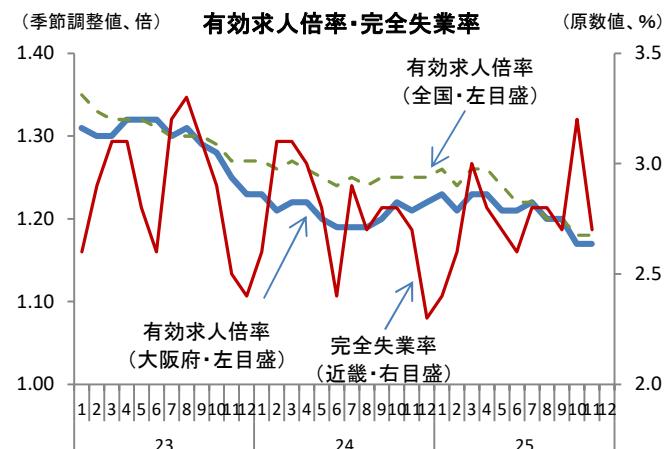
(資料)大阪府統計課「大阪府工業指数」、近畿経済産業局「鉱工業生産動向」、経済産業省「鉱工業指数」※2020年=100。

### 産業別の主な変動(大阪府、前月比(%)、寄与度順、10月速報)

|    |                                    |
|----|------------------------------------|
| 上昇 | 化学工業 (22.7) : 医薬品、ポリプロピレン          |
| 昇  | 石油・石炭製品工業 (17.0) : ガソリン、ナフサ        |
| 低  | 金属製品工業 (▲27.2) : 橋りょう、架線金物         |
| 下  | 生産用機械工業 (▲3.9) : ショベル系掘削機械、産業用ロボット |

## ●雇用

雇用は、持ち直しの動きがみられる。近畿の失業率は横ばい。有効求人倍率は横ばい、新規求人倍率は低下。所定外労働時間(10月)は低下。



(資料)厚生労働省「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」  
※近畿の完全失業率は原数値。

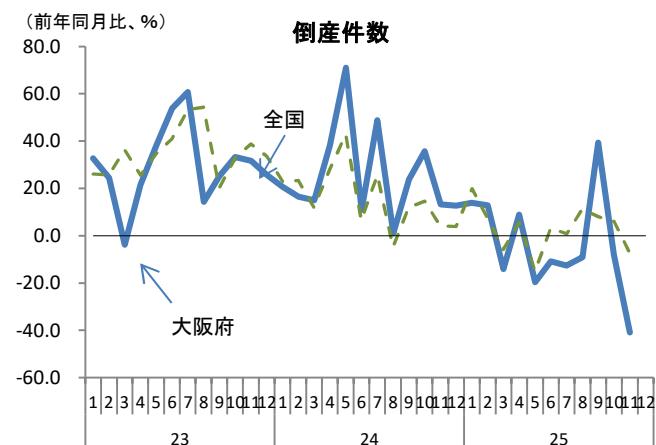
### 新規求人数の主要産業別増減(大阪府、前年同月比(%)、11月)

|             |       |
|-------------|-------|
| 産業計         | ▲13.4 |
| 建設業         | ▲6.8  |
| 製造業         | ▲28.2 |
| 卸売業、小売業     | ▲25.0 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | ▲30.3 |
| 医療、福祉       | ▲4.6  |

(資料)大阪労働局「大阪労働市場ニュース」

## ●倒産

企業倒産では、件数、負債金額はともに改善。



(資料)東京商工リサーチ「倒産月報」

### 主な倒産(大阪府、11月)

| 業種           | 負債額(百万円) |
|--------------|----------|
| 食肉卸ほか        | 700      |
| 経営コンサルティングほか | 354      |
| 電気設備工事ほか     | 300      |